

## 平成 28 年度日本魚病学会秋季大会について

平成 28 年度日本魚病学会秋季大会は、平成 28 年 9 月 7 日（水）～8 日（木）に近畿大学農学部で開催し、各種委員会および一般研究発表を予定しています。

### 1. 日 程 平成 28 年 9 月 7 日（水） 場所：近畿大学農学部 奈良キャンパス

8:30～	受付
9:30～12:00	口頭発表
12:00～13:00	平成 28 年度第 2 回幹事会
13:00～14:00	学会賞選考委員会
13:00～15:00	ポスター発表
15:00～16:00	平成 28 年度第 2 回評議員会
16:00～17:00	平成 28 年度第 2 回編集委員会

平成 28 年 9 月 8 日（木）

8:30～	受付
9:00～12:30	口頭発表

### 2. 会 場 近畿大学農学部 奈良キャンパス新教室棟

奈良県奈良市中町 3327-204 (<http://nara-kindai.univ.jp/>)

### 3. 大会委員長 白樫 正（近畿大学水産研究所）大会副委員長 永田恵里奈（近畿大学農学部）

### 4. 参加および研究発表申込み方法

**参加申し込み：**本大会に参加される方は、研究発表の有無に関わらず、別紙「参加・研究発表申込み」に従って E-mail でお申し込み下さい。

**研究発表申込み：**参加申込みと一緒に E-mail でお申し込み下さい。

**申込み先（大会事務局）：**

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3153  
近畿大学水産研究所白浜実験場  
平成 28 年度日本魚病学会秋季大会事務局 石丸克也  
電話 0739-42-2625 E-mail: fishpathol2016@kindaisuiken.jp

**締 切 期 日：**1) 参加・研究発表申込み 平成 28 年 7 月 1 日～7 月 31 日

2) 講演要旨原稿受付期間 平成 28 年 7 月 1 日～7 月 31 日

受付期間後は要旨集印刷の都合で受付できなくなりますので、期間の厳守をお願いします。

3) 研究発表は、口頭発表とポスター発表で行います。口頭発表希望件数が多数の場合、発表時間の短縮やポスター発表への移行をお願いする場合があります。

**そ の 他：**1) 原則として未発表の研究に限ります。

2) 研究発表の講演者は、本会の正会員、外国会員、名誉会員に限ります。ただし、会員以外の個人が共同研究者として名を連ねることは差し支えありません。

3) 同一の演者は、1 回の大会内において 2 題目を限度として発表できます。

4) 講演要旨はオフセット印刷するので、「講演要旨作成上の注意」に従って作成して下さい。

5) 1 題の講演時間は 12 分、討論を含めて 15 分とします。ただし、講演申込数により、講演時間を変更することがあるので、あらかじめご承知おき下さい。

6) 分類は下記による。

1. ウイルス
2. 細菌・真菌
3. 寄生虫
4. その他の寄生体
5. 栄養・飼料
6. 腫瘍
7. 毒物
8. その他障害要因
9. 病理・生理
10. 免疫・生体防御
11. 薬物・薬理
12. 疫学
13. 診断技法
14. 防除技法
15. 症例
16. その他

### 5. 大会参加費 大会参加費は正会員・外国会員 2,000 円（講演要旨集 1 部込）、その他の参加者 3,000 円（講演要旨集 1 部込）とし、大会会場受付でお支払い下さい。

## 6. プログラム・講演要旨集

プログラムは「魚病研究」51巻3号に掲載を予定しています。また、日本魚病学会のホームページで8月上旬にお知らせする予定です。講演要旨集は、大会参加者に一部ずつお渡しいたしますが、余部が必要な方には1部1,000円で頒布します。参加申し込みの際に必ず必要冊数を記入して予約して下さい。

**7. 口頭発表** 今回は液晶プロジェクターでの発表に限らせて頂きます。なお、口頭発表はPDFファイルをPC用プロジェクターにより投影して行います。発表用ファイルは、発表者が責任を持って当日ご持参下さい。当日は発表の30分前までに、確認用PCでファイルをご確認いただき、担当者にお渡し下さい。

**8. ポスター発表** ポスターの形式は自由ですが、200×120cm程度のパネル面に貼付できるように準備して下さい。ポスターは7日(水)の12時まで掲示し、13時から口頭発表会場でPDFファイルをプロジェクターにより投影して各自1分30秒以内(スライド4枚以内)で内容紹介して下さい。ポスター発表時間中はポスターの前で参加者からの質疑に回答して下さい。

## 9. 講演要旨作成上の注意

講演要旨は下記に従って、Microsoftワードを使用して作成して下さい。原稿はそのままオフセット印刷されます。

- 1) 縦横120×170mm内に題名・氏名(所属)・要旨が収まるように横書きで作成して下さい。刷り上がりは原稿の約4/5になります。
- 2) 左上に縦横10×20mm以上の空白を残して下さい。印刷時に講演番号が記載されます。
- 3) 題名と氏名は中央に書き、所属の略記を氏名の後ろに( )で囲んで入れて下さい。連名の場合は「・」で連ね、講演者の左肩に○印(上付き文字)を付けて下さい。
- 4) 要旨は、目的・方法・結果に分けて800字程度(40字×20行)で具体的に記述して下さい。

## 10. 会場への交通案内

近畿大学農学部ホームページ(<http://nara-kindai.univ.jp/>)下部の交通アクセスをご覧下さい。農学部バス停から正面の道を登ると、会場への誘導看板があります。

- 1) 駅からバス・タクシーをご利用下さい。距離で3km以上、長い急坂の上にあります。
- 2) 富雄駅西口を出て、富雄川沿いを南に歩き、「新富雄橋」を渡り、「近畿大学バス乗場」で奈良交通バス乗車、キャンパスまで約10分です。
- 3) バスの本数に限りがありますので、必ずバスダイヤをご確認下さい(上記ホームページ)。

## 11. その他

- 1) 大会会場周辺に飲食店は全くありません(学内コンビニのみ)。期間中は学内の食堂がご利用いただける予定ですが、混雑も予想されます。お弁当の予約も受け付けますので(1個700円)、ご希望の方は参加申し込みの際にお知らせ下さい。
- 2) 大会期間中、宿泊場所確保の困難が予想されますので、早めのご予約をお勧めいたします。学会HP上にJTBによる学会専用予約サイト(<https://amarys-jtb.jp/sakana>)へのリンクを掲載予定ですので、ご利用下さい(問い合わせ先:株式会社JTB西日本奈良支店 Tel:0742-23-2521(平日9:30-17:30)、担当:加藤・永松)。

## 12. 問い合わせ先

近畿大学水産研究所  
平成28年度日本魚病学会秋季大会事務局 石丸克也  
電話 0739-42-2625 E-mail: fishpatho12016@kindaisuiken.jp

## 参加・研究発表申込み

参加・発表をご希望の方は、以下の項目を記入した電子メールを、大会事務局アドレス宛にお送りください。

### 参加申込み

\*大会参加希望者は1個人1メールでお申込みください。

\*連名者がなく研究発表者が1人の場合は下記3の(1)～(14)全てをご記入ください。連名者がある場合には代表発表者(演者)が下記3の(1)～(14)全てをご記入ください。

\*研究発表のない方は下記3の(1)～(10)をご記入ください。

\*メールの送信文形式はテキスト形式とし、HTML形式等は避けて下さい。

\*メール送信後、10日以内に受付の返信がない場合は、大会事務局アドレス宛に、件名を「魚病学会大会受付確認(氏名・所属)」と書いてお問い合わせください。

### 1. 宛先(申込み受付アドレス)

fishpathol2016@kindaisuiken.jp

### 2. メール作成時の件名

「魚病学会大会申込み(氏名・所属略称)」

### 3. 本文

- (1) 参加者氏名(フリガナ)
- (2) 所属(略記)
- (3) 会員・非会員の別
- (4) 連絡先住所
- (5) メールアドレス
- (6) 電話番号
- (7) 研究発表 有(発表者・連名者の別)・無の別
- (8) 研究発表者の氏名
- (9) 講演要旨集の希望 有(部)・無の別
- (10) お弁当予約希望の有(9月7日 個・8日 個)・無の別 (700円/個)

以下は代表発表者(演者)のみが記載

- (11) 発表形式(口頭発表・ポスター発表・口頭発表からポスター発表への変更可のいずれか)
- (12) 題名
- (13) 発表者全員の氏名(所属)
- (14) 講演分類

### 4. 講演発表要旨

会告の「講演要旨作成上の注意」に従って作成したPDFファイルに発表題目をファイル名として付け、メールに添付する。

### 注

- (1) および(13)：氏名が英語の場合は family name をすべてキャピタルで書く。カタカナの場合は family name を最後に書く。
- (3) 会員・非会員：会員登録申込み中であることが確認できる方は会員扱いとする。
- (5) メールアドレス：必ず本人にメールが届くものとする。
- (11) 口頭発表の希望数が多いときに、ポスター発表に変更していただける場合は、「口頭発表からポスター発表への変更可」とお書きください。
- (12) 題名：イタリック体の部分はアンダーラインを入れるか、またはそれと分かるように表示する。
- (13) 氏名(所属)：連名のときは「・」で連ね、発表者名の左側に○印(上付き文字)を付ける。所属は氏名の後に括弧して略記する。
- (14) 講演分類：会告に記載した分類に従って記入する。